

# 事業所における自己評価結果

公表：令和 年 月 日

事業所名 江戸川区発達相談支援センター

回答数 12 名

評価項目		はい	いいえ
環境・体制整備	<p>1</p> <p>&lt;設問&gt;利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか</p> <p>&lt;工夫している点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの届かない場所に棚を作り、玩具や教材を置いています。</li> <li>・個別療育の部屋と集団療育の部屋を分けています。</li> <li>・集団療育の部屋は、机上の課題のほか、運動などを行える十分なスペースを確保しています。</li> </ul> <p>&lt;課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・状況に合わせて指導部屋を効果的に用いるような、環境設定を続けていきます。</li> </ul>	92%	8%
	<p>2</p> <p>&lt;設問&gt;職員の配置数は適切であるか</p> <p>&lt;工夫している点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日通園で給食時など人手が必要な時間帯に職員を多く配置しています。</li> <li>・利用児童の特性や、活動内容に合わせて職員配置を決めています。</li> </ul> <p>&lt;課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童福祉法で定める基準の人数を配置していますが、職員により業務量の偏りがあるので、各プログラムに応じてバランスよく配置していくなどの工夫をしています。</li> </ul>	42%	58%
	<p>3</p> <p>&lt;設問&gt;生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか</p> <p>&lt;工夫している点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本は個別指導なので入ってくる刺激が少なく、お子様が過ごしやすい空間となっています。</li> <li>・各部屋にわかりやすく部屋の名前とイラストを掲示し、お子様にも覚えやすく工夫をしております。</li> </ul> <p>&lt;課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標&gt;</p>	100%	0%
	<p>4</p> <p>&lt;設問&gt;生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか</p> <p>&lt;工夫している点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日の清掃、消毒を行っており、特に今年度は感染症の予防のための備品購入などの取り組みを行いました。</li> <li>・また、衛生委員会を設置し、委員と中心に安全な環境作りの運用を行っています。</li> <li>・必要な部屋にサークルを付けるなど工夫をしています。</li> </ul> <p>&lt;課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者様が気持ちよく楽しく過ごせるように、引き続き環境を整えていきます。</li> </ul>	92%	8%

評価項目		はい	いいえ	
業務改善	5	<p>&lt;設問&gt;業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか</p> <p>&lt;工夫している点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援後は毎回振り返りを行い、できたことできなかったことを確認、次回に向けての目標設定を行っています。常に職員が振り返りや相談ができる環境といえます。</li> <li>・日報をつけることで日々意識をして業務にあたる事が出来ています。</li> <li>・業務担当者がチームで会議を持って、振り返りと改善に努めています。</li> </ul> <p>&lt;課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も日々の支援を振り返りの時間を行い、できたこと、難しかったこと、次回へ生かすことなどをまとめるようにしています。</li> </ul>	83%	17%
	6	<p>&lt;設問&gt;保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか</p> <p>&lt;工夫している点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的にアンケートを実施し、サービス内容や事業所全体の評価や意向についての把握を行っています。</li> </ul> <p>&lt;課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標&gt;</p>	100%	0%
	7	<p>&lt;設問&gt;事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか</p> <p>&lt;工夫している点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ここは4月スタートのセンターであり実績はありませんが、運営団体は毎年アンケート結果を公表し改善に努めています。</li> </ul> <p>&lt;課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本年度開所ということもあり実績はありませんが、事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表をHPに公表し、いただいた意見に応じて改善を図ります。</li> </ul>	73%	27%
	8	<p>&lt;設問&gt;第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか</p> <p>&lt;工夫している点&gt;</p> <p>&lt;課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後第三者評価を受ける予定ですので、それをふまえて業務改善につなげます。</li> </ul>	67%	33%
9	<p>&lt;設問&gt;職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか</p> <p>&lt;工夫している点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修の情報は随時回覧し、また組織内でも随時研修を行っています。</li> <li>・入社歴の浅い人には特に十分な研修が実施され、不安なく支援に入れる体制が整っています。</li> <li>・社歴の長い人に対しての研修も都度行われており、常に士気高く取り組める工夫となっています。</li> <li>・定期的に内部研修が行われています。</li> <li>・毎日、療育の振り返りを日々、個別に行っています。</li> </ul> <p>&lt;課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標&gt;</p>	100%	0%	

評価項目		はい	いいえ
10	<設問>アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%
	<工夫している点>		
	・ベアすくプログラムにおいてニーズや発達状況を担当職員だけでなくスーパーバイザーなどとチームになり常に見直しを行い、支援計画を作成しています。 ・直接の聞き取りとアンケート、発達検査などの心理検査を行って計画を作成しています。		
	<課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標>		
11	<設問>子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%
	<工夫している点>		
	・新版K式やVineland-IIなど、標準化されたテストバッテリーを組むことにより総合的にアセスメントを行っています。		
	<課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標>		
12	<設問>児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	92%	8%
	<工夫している点>		
	・利用児童のニーズと家族の意向に基づき面談等を通じて作成をしています。		
	<課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標>		
	・保護者との面談時に必要な支援内容を共有、支援内容まで確認した上で共通理解が図れるように努めます。		

評価項目		はい	いいえ	
適切な支援の提供	13	<p>&lt;設問&gt;児童発達支援計画に沿った支援が行われているか</p> <p>&lt;工夫している点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援計画に沿って毎回療育の課題を更新しております。</li> </ul> <p>&lt;課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も引き続き、保護者だけでなく、職員とも計画にそった課題更新ができるように共有を続けていきます。</li> </ul>	100%	0%
	14	<p>&lt;設問&gt;活動プログラムの立案をチームで行っているか</p> <p>&lt;工夫している点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別療育のプログラムは、担当者とスーパーバイザーで、集団療育のプログラムは複数の担当者とスーパーバイザーで行っています。</li> </ul> <p>&lt;課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別指導・集団指導の担当者はスーパーバイザーと共にターゲットを決定し、それに応じて主に担当者間で活動プログラムを立案しています。</li> </ul>	83%	17%
	15	<p>&lt;設問&gt;活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか</p> <p>&lt;工夫している点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動毎に終了後にMTGを行い、次の活動内容や修正点をチームで検討しています。</li> <li>・定期的にミーティングを行い、常に活動の更新を行っています。</li> <li>・活動の到達目標をスモールステップで設定し、達成したら次の活動に取り組むようにしています。またすでに達成した活動と、今ターゲットとしている活動のリストを、利用者も職員もすぐに見られるようにAI-PACなどのツールを利用しています。</li> </ul> <p>&lt;課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集団指導では練習するターゲットをベースに活動を考えています。同じ活動を続けることで少しずつ学習を進める場合もありますが、子どもたちが楽しく参加できるように活動は固定しないように心掛けています。</li> </ul>	92%	8%
	16	<p>&lt;設問&gt;子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか</p> <p>&lt;工夫している点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本人のニーズに合わせて、個別療育と集団療育を組み合わせた計画が作成しています。</li> </ul> <p>&lt;課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標&gt;</p>	100%	0%
	17	<p>&lt;設問&gt;支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか</p> <p>&lt;工夫している点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全員できるよう努めています。</li> <li>・毎日通園は特に日々指導に入る職員が変わるため、朝、職員間が互いに情報共有をし、最新の状況を把握した上で指導に入るよう意識しています。</li> </ul> <p>&lt;課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き支援開始前に支援の進捗状況や役割分担についての担当者間で共有し、よりよい支援に繋がるように努めます。打ち合わせに参加できない職員についても、情報共有ができるよう組織内のツールを用いたり、AI-PACを用いての共有をしています。</li> </ul>	92%	8%

評価項目		はい	いいえ
18	<設問> 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	92%	8%
	<工夫している点> ・ 支援終了後もしくは翌日中には振り返りを行い、問題点や今後の対策について検討し次の支援に生かしています。		
	<課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標> ・ 支援の振り返りの時間で、できたこと、難しかったこと、次回へ生かすことなどをまとめるようにしています。時間がない場合は翌日以降に実施することもあります。		
19	<設問> 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%
	<工夫している点> ・ 日々の支援については細かく記録をつけ、また家庭内での支援についても保護者に記録の記入をお願いし、AI-PAC上で共有をしております。 ・ 特に集団の記録について、いつ振り返ってもその時の状況が明確になるように記録を残すよう徹底しています。 ・ 毎回、課題ごとの記録をつけており、それに応じて次の課題を設定しています。 ・ 支援がうまくいかない場合など、必要に応じて記録を取り、標的行動の見直しを行っています。		
	<課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標>		
20	<設問> 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%
	<工夫している点> ・ 指導者も親御さんも両者が安心して日々の支援ができるよう、モニタリングを定期的に行っています。		
	<課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標>		
21	<設問> 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	92%	8%
	<工夫している点> ・ 担当者や児発管、管理者が出席するようにしています。		
	<課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標> ・ 会議には管理者や児発管に加えて可能な限り担当職員が出席し、お子さんの状況などを共有し、よりよい支援につなげられるように努めます。		
22	<設問> 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	100%	0%
	<工夫している点> ・ 区立のセンターであるという強みを活かして、健康サポートセンター、区の福祉課、児童相談所、通っている園などと随時連携をとっている関係機関と連携しています。		
	<課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標>		

評価項目		はい	いいえ
関係機関や保護者との連携	23		
	<設問> (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		
	<工夫している点>		
	<課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標> ・医療的ケアが必要な子どもは在籍していません。今後は関係機関による会議に出席するなど、連携を図っています。		
	24		
	<設問> (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		
	<工夫している点>		
	<課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標> ・医療的ケアが必要な子どもは在籍していません。お問い合わせがあった場合については、関係機関のご紹介をしております。		
	25	91%	9%
	<設問>移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		
	<工夫している点> ・ニーズに応じて在籍園での行動観察などを通して双方で認識をもって指導に当たっています。		
	<課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標> 今後も積極的に在籍園や進学先に対して書面と面談を通じて情報共有や相互理解を図っていきます。		
26	82%	18%	
<設問>移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか			
<工夫している点> ・就学先への情報共有シートを作成し、保護者を通じて情報提供を行っています。			
<課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標> 可能な限り就学先へ担当者と管理者が同行し、面談と書面による引継ぎを行っています。引き続き、情報共有や相互理解が図りやすいよう、各学校との関係づくりを強化していきます。			
27	83%	17%	
<設問>他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			
<工夫している点> ・区内の他事業所への見学などを行っています。 ・必要に応じて、ケースの情報共有や事例検討会を行っています。 ・今年度は東京都発達障害者支援センター開催の研修にセンター長が参加しました。			
<課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標> ・今後も積極的に他機関開催の研修に参加していきます。			

評価項目		はい	いいえ
28	<設問> (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	50%	50%
	<工夫している点> ・地域連携の担当者を配置し、積極的に参加しています。		
	<課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標> ・今後も関係機関との会議へ積極的に参加し、地域の活性化を図っていきます。		
29	<設問> 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%
	<工夫している点> ・支援には保護者を巻き込み、家庭でも支援が継続できるような枠組みを行っています。 ・毎回療育の記録をお渡しとAI-PAC上での共有を行い、口頭でもご説明しています。		
	<課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標> ・個別のプログラム毎に保護者との共有の時間を持っています。また、AI-PACのプログラムを通して、通所していない状況でも子どもの様子を共有できる体制を整えています。		
30	<設問> 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	100%	0%
	<工夫している点> ・ペアアスクプログラムというペアレントトレーニングを利用者全員に対して行っています。 ・AI-PACというシステムを使い家庭との密な連携を行っています。		
	<課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標> ・利用するご家庭にはまず「ペアアスク」という家族で学ぶ療育プログラムを受講してもらい、お子さんだけが学ぶのではなく、保護者の方にもお子さんへの関わり方を伝えています。		
31	<設問> 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%
	<工夫している点> ・契約時に必ず説明を行っています。 ・利用開始時に個別に説明しています。		
	<課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標> ・保護者の方には契約時に個別で説明を行っています。管理者等だけでなく職員全員が内容をご説明できるよう、周知に努めます。		
32	<設問> 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100%	0%
	<工夫している点> ・保護者と半年ごとに面談を行い、保護者のニーズとお子さんのニーズを保護者と確認しながら、支援計画の見直しを行っています。		
	<課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標>		

評価項目		はい	いいえ	
保護者への説明責任等	33	<p>&lt;設問&gt;定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか</p> <p>&lt;工夫している点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談があれば随時個別に対応しています。</li> <li>・スーパーバイザーが同席し、担当者が回答できない相談内容や助言を行うことがあります。</li> <li>・各セラピーの後のフィードバック時やモニタリングを通して保護者の意思等をうかがっております。</li> </ul> <p>&lt;課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標&gt;</p>	100%	0%
	34	<p>&lt;設問&gt;父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか</p> <p>&lt;工夫している点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの影響でなかなか集合型の研修の開催はできませんでしたが、オンラインでの研修開催など運用の工夫をしています。</li> </ul> <p>&lt;課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から、保護者同士の交流の場を積極的に開催することができませんでした。来年度以降は、社会情勢に合わせた形で機会を設定する予定です。</li> </ul>	25%	75%
	35	<p>&lt;設問&gt;子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか</p> <p>&lt;工夫している点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペあすくなど個別療育の中でお話しをうかがい、さらなる対応が必要な場合は、スーパーバイザーや児発管が相談をお受けする体制を整えております。</li> </ul> <p>&lt;課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標&gt;</p>	100%	0%
	36	<p>&lt;設問&gt;定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか</p> <p>&lt;工夫している点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が個別のIDで利用するAI-PAC上でお知らせをしています。またホームページ上で、活動概要や行事などの情報を提供しています。</li> </ul> <p>&lt;課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラムの空き枠案内や避難訓練、勉強会などの情報を定期的にシステム(AI-PAC)上に発信してきました。今後も引き続き、有益な情報が行き届くように発信を続けて行く予定です。</li> </ul>	83%	17%

評価項目		はい	いいえ
37	<設問>個人情報の取扱いに十分注意しているか	100%	0%
	<工夫している点> <ul style="list-style-type: none"> <li>・離席時の情報管理など各個人徹底しております。</li> <li>・委員会を設置して、個別情報の取り扱いについて指導と運用管理を行っています。</li> </ul>		
	<課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報については、個人情報保護法や区の個人情報保護条例等の法令に基づき、取り扱いの徹底に努めています。</li> <li>・個人情報が含まれる書類等は、基本的に事務所内のキャビネットに施錠保管しております。</li> </ul>		
38	<設問>障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%
	<工夫している点> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者とお子様のご相談の際は、必ず個室にて受けるようにしております。</li> <li>・口頭だけでなくなるべく資料や視覚的に分かりやすい工夫をして情報の提供を行っています。</li> </ul>		
	<課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標>		
39	<設問>事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	83%	17%
	<工夫している点> <ul style="list-style-type: none"> <li>・センター主催のシンポジウムをオンラインにて開催し、地域のマスコットキャラクターにも参加していただきました。</li> </ul>		
	<課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本年度は、地域交流として地元の商店街のキャラクターを誘致し、センターの事業内容をオンライン上で発信するイベントを行いました。今後も社会情勢に合わせた形で、定期的に地域との交流を図るイベントを開催する予定です。</li> </ul>		

評価項目		はい	いいえ	
非常時等の対応	40	<p>&lt;設問&gt;緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか</p> <p>&lt;工夫している点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて内容の更新を行っています。</li> </ul> <p>&lt;課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年に数回緊急時を想定した避難訓練を実施しています。また、緊急時の対応の周知については、今後一層の共有が図れるように努めます。</li> </ul>	92%	8%
	41	<p>&lt;設問&gt;非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか</p> <p>&lt;工夫している点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日時の利用者と一緒に避難訓練を定期的に行うようにしています。</li> <li>・災害発生を想定した避難訓練を年に2回行っています。</li> </ul> <p>&lt;課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も定期的に訓練を行い、参加できなかった職員に対しても周知できるよう情報伝達を徹底します。</li> </ul>	92%	8%
	42	<p>&lt;設問&gt;事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか</p> <p>&lt;工夫している点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「安心シート」として、個別配慮項目を集めたシートを作成しています。</li> <li>・事前に聞き取りを行い、リスクの把握をしています。</li> </ul> <p>&lt;課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時にお子さんの情報をシートに記述してもらい、配慮すべき点については把握した上で支援をスタートしています。</li> </ul>	92%	8%
	43	<p>&lt;設問&gt;食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか</p> <p>&lt;工夫している点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者から情報を聞き取り、アレルギー物質に触れないよう配慮をしています。</li> <li>・契約時の書類で確認給食提供時など他の児童との接触がないように注意して対応しています。</li> <li>・アレルギーのある子どもへお弁当には、アレルギー対応のお弁当を注文しています。</li> <li>・調理室は施錠して保管し、取り扱いに注意しています。</li> </ul> <p>&lt;課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援の開始時にアレルギーについての聞き取りを行い、該当のアレルゲンに触れない配慮を行っております。</li> </ul>	92%	8%
	44	<p>&lt;設問&gt;ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか</p> <p>&lt;工夫している点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所内のヒヤリハットに関しては、データベース上のファイルに蓄積し、その後組織内の連絡ツールを通してこまめに共有を図っています。</li> </ul> <p>&lt;課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標&gt;</p>	100%	0%

評価項目		はい	いいえ
45	<設問>虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	92%	8%
	<工夫している点> ・定期的な社内研修の中に、虐待に関する研修も含まれております。		
	<課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標> ・組織内の定期的な研修のテーマに「虐待」があり、必ず年に一回は研修を行うようにしています。		
46	<設問>どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	75%	25%
	<工夫している点> ・組織内の虐待研修の中で、生命に関わる状況や怪我につながる行動などやむを得ない場合以外は身体拘束を行わないことを共有し、周知をおこなっています。		
	<課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標> ・今後も研修を通して、拘束の定義や範囲、決定フローなどについてさらなる周知を行っていきます。		